



水害や台風、猛暑などが続いております。例年に比べ暑さを感じる日が多いようです。くれぐれも体調に気を付けて暑さを乗り切ってください。これからの行事にご参加お待ちしております。



8~11月行事の見どころ



ゲンノショウコ

●8月26日(日) 宝塚西谷の森公園で里山の生き物観察会

宝塚西谷の森公園は宝塚北部に残る豊かな里山の自然を生かした公園です。今回は東の谷管理棟(標高230m)から、写真のようなやや登り坂の道を歩き峠の東屋(310m)に着きます。ここで昼食にします。次にやや急な下り坂を歩き農舎(250m)に向かいます。さらに、平坦な道を歩き、途中でサクラバハノキやガガブタを見て六角東屋に向かい、周辺で、ゆっくり動植物の観察を行います。再度農舎付近に戻り、水田周辺の景色を眺め、畦道でツリガネニンジンやアキノタムラソウの咲いているのを見ましょう。最後にバス停まで1.5kmの道を歩きます。全行程約5kmのコースです。



森の道



サクラバハノキ



ガガブタ



ツリガネニンジン



アキノタムラソウ

●9月8日(土) 武田尾周辺の自然観察会 ~イワタバコやヨコグラノキの観察~

武田尾の自然観察といえば福知山線廃線跡のハイキングを思い浮かべる人が多いと思いますが、今回は武田尾駅の西側の宝塚側を歩き、ヨコグラノキを見ます。ヨコグラノキは局地的に分布する大変珍しい木で、牧野富太郎博士が高知県の横倉山で最初に見つけたことから名づけられました。午後は西宮市側を歩きイワタバコなどを見ます。イワタバコはタバコの葉に似た葉をつけるので名づけられました。水が滴るような岩壁にはりつくように生えています。西宮では見ることが少ない植物で貴重です。また、ほかにキハギやミズタマソウ・コメナモミなどを見ながら武庫川沿いの平坦な道を約5km歩きます。



ヨコグラノキ



イワタバコ 花



キハギ

●10月14日（日）姫路・伊勢自然の里公園で水辺の自然観察他〈バスツアー〉

姫路市立伊勢自然の里公園を訪ねます。ここは子供たちが田んぼに入りタガメやメダカなどの水生生物を採取してさわって楽しめる施設です。行く頃にはリンドウやミズアオイが見られることでしょう。水辺を回りながらゆっくり観察します。入りたい方は田んぼに入れます。その後、ゆめさきの森公園を訪れ、自然の中で昼食の後、シカの食害の様子を見たり、なぜアケボノソウは食害されないのかなど考えてみましょう。その後はヤマサかまぼこの工場見学や買い物、最後に加西フラワーセンターで食虫植物を観察します。温室めぐりの後、疲れたら池の周りでのんびり休憩できます。去年の淡路とは違った風景が楽しめます。



伊勢自然の里公園



タガメのビオトープ看板



ミズアオイ



アケボノソウ



ウツボカズラの仲間

●11月10日（日）秋の甲山湿原の観察と甲山の裏側を歩きましょう

近年、湿原の観察会はハッチョウトンボのいる剣谷湿原でおこなってきました。そこで、今回は西宮の生物保護地区に指定され普段入ることができない甲山湿原で、特別に許可をいただき、秋の観察会をしたいと思えます。リンドウやウメバチソウ・センブリなどが、薄茶色した湿原にひっそりと咲いていることでしょう。なかなか風情があっていいものですヨ。その後、甲山北側を半周して、北山貯水池北の甲山森林公園観察池に出ます。神呪寺に出て解散です。甲山周辺を歩く約5kmのコースです。



ウメバチソウ



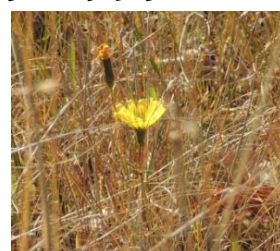
ヤクシソウ



リンドウ



センブリ



ミミカキグサ

【4月行事報告】

阪急阪神ホールディングスの依頼により「ええまちづくり隊」への参加を行いました。「海辺の植物を守ろう！」と題して海浜植物の保全のためのコウボウシバの中の雑草抜き、御前浜の歴史、貝拾いを楽しんだ後、拾った貝を使ってオリジナルなリース作りに挑戦しました。御前浜で約30名の親子が楽しみました。小さい子どもさんも熱心に草抜きをしていました。

